

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区平尾台1丁目1番1号

団体名 ハートランド平尾台株式会社

代表者 代表取締役社長 加茂野 秀一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	はーとらんどひらおだいかぶしがいしゃ	
団体名	ハートランド平尾台株式会社	
(ふりがな)	かも の しゅういち	
代表者氏名	加茂野 秀一	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 平尾台1丁目1番1号
	主たる事業所	
事業概要	公共施設の管理および飲食物販業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	生活関連サービス業、娯楽業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://hiraodai.jp/	

連絡先

担当部署	総務部総務課
担当者	波多江 真菜
電話番号	093-452-2714
メールアドレス	mana@hiraodai.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある	最も関連性のある
				ゴール	ターゲット	指標		ゴール・ターゲット	「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> 1部施設内の電線をLED化。 現在車対り用の混合ガスソリンを購入しているが、今後燃料効率の良い混合ガスソリンを作成し、CO2削減に取り組む。【3年10月取組開始予定】 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済(2)④
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ゴミ分別を徹底する事で廃棄物処理量の削減を行っている。 トナー交換時は、リサイクル品を購入している。 複合機FAXのペーパーレス化や、ミスコピー用紙は裏紙として使う等、ゴミの削減に取り組んでいる。 チェックシートを活用し、賞味消費期限を管理することや、賞味期限の近い商品の値引き販売を実施することにより、商品廃棄を減らしている。 建築廃材を利用したスウェーデントーチ及び間伐材を利用した薪を販売する等、資源の再利用を行っている。 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)ウ
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 サプライチェーン管理					<ul style="list-style-type: none"> 事務用品等はグリーン購入法に基づいて優先的に購入している。 市内業者を優先して部品資材の調達を行うことや、部品の交換を出来るだけ自主で行っている。また、他社発注にかかるエネルギーの浪費・長距離移動を抑え、環境負荷や人件費負担を極力削減している。 地域で生産された農林水産物を調達し、地産地消を行っている。 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	経済(2)④
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> 従業員スキルアップ研修を行い、質の向上や社員の意欲を高めていけるよう努めている。 ボランティアガイドの研修実施や大学等との共同研究の推進を行っている。 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	社会(1)イ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> 建築廃材を利用したスウェーデントーチを作り環境に配慮し、アップサイクルした商品を提供している。 紙ベースの無償提供物を1部有料化、又はデータ化を行い、資源ゴミ削減に努めている。 電子マネー(PayPay)を導入している。 検査(車)の地産化でゴミの循環利用を目指している。 ガイドツアーやイベント体験等、環境に配慮した商品(体験)を提供している。 園内にウォーキングコースやパークゴルフ場を設けることで、公園利用者の健康増進を積極的に促し、健康福祉社会の実現に貢献する。 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> 36協定の順守を徹底している。 金銭給付の時間を早め、恒常的な残業削減に努めている。 有給休暇取得率の目標値を設定し、より働きやすい職場づくりを目指す。【3年10月取組開始予定】 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)ア
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> 社会的差別せず、平等にサービスを提供している。 市民ボランティア募集時に、性別・年齢制限を設けずに募集を行っている。 高齢者雇用促進を積極的に行うことや女性社員導入でも作業の出来る多様な人材が活躍出来る環境づくりを視野に入れている。 LGBT研修の実施。 ユニバーサルデザインを使用した案内表示や、フォントを使用した書類を作成。 子供用トイレの設置及び和便器から洋便器へのリフォームにより、誰もが容易に公共施設を利用できる公園を目指している。 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニピュレイションハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント禁止する旨を社内諸規則にて明記しており、社内にはハラスメント相談窓口を設置している。 全社員を対象としたハラスメント研修を年に2回実施し、より良好な職場環境の構築を目指す。【3年12月取組開始予定】 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> 健康診断受診を徹底する旨を就業規則にて明記しており、体調管理表を設置し個人の体調が把握できるようにしている。 休暇を取得しやすい雰囲気を作り、従業員のモチベーション向上や心身のリフレッシュを図っている。 社内において屋内全面禁煙、屋外に喫煙所に配慮した場所に喫煙所を設けている。 従業員に対して不適切な飲酒がもたらす問題に関する研修の実施。【3年12月取組開始予定】 感染症対策として、消毒液の設置や従業員のマスク着用等、コロナガイドラインに則り園を運営している。 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> 健康研修・OFFJT・OJT等、従業員サービス向上・スキルアップ研修を実施。 ボランティア養成講座や北九州市SDGアカデミー・プランニング(環境学習体験)など、自社のノウハウを活かした研修や勉強会などにより、地域の人々の能力開発に貢献している。 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	社会(1)イ
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> 不測事態や危機発生時の事業継続を図るため、事業継続計画・危機管理規程を策定し従業員に周知している。 備蓄自動放水装置を勤務時間内に手動で行うことで、水の浪費削減、有効な水資源に供給に貢献する。 社内で防災訓練を実施。 従業員向けにSDG研修を実施。【3年12月取組開始予定】 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	社会(2)ア

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 27日

団体名 ハートランド平尾台株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社の設立の目的である「平尾台の自然環境保全及び平尾台上住民の生活並びに産業活動の均衡ある発展に貢献するとともに、都市及び近郊住民が心身ともにリフレッシュできる場を提供する。」に則り、社員一丸となってSDGsの取り組みを推進する。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	ワークライフバランスの実現に向けて多様な働き方を推進し、年次有給休暇平均取得日数の向上を図る。	指標（KPI）	健康づくり推進員の活動	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年	2019年 59%	
			(その他の場合) ()年	↓ 2023年 65%	社会(3)ア
経済	○	現在草刈り用の混合ガソリンを購入しているが、今後は燃料効率の良い混合ガソリンを作成し、CO2削減に取り組む。	指標（KPI）	温室効果ガス排出量の削減	指標
社会			目標値		経済(2)④
環境	○		2023年	2021年 100%	
			(その他の場合) ()年	↓ 2023年 75%	
経済		「平尾台クリーン大作戦」の清掃活動範囲を拡大し、環境・社会問題に貢献する。	指標（KPI）	地域環境活動の更なる促進	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境	○		2023年	2021年 約3km	
			(その他の場合) ()年	↓ 2023年 約4km	環境(2)イ

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

(様式3)

地域課題への取組み

団 体 名 ハートランド平尾台株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加していません(今後、参加します)。

取組名	具体的な取組内容
99 その他(市と連携した取組み)	【官民連携に関する取組み】 北九州市における市民・企業・行政の協働により活動するもの。 ・平尾台クロスカントリー ・平尾台野焼き ・平尾台クリーン大作戦 など
99 その他(市と連携した取組み)	【環境教育を軸とした取組み】 これまで環境未来都市の取組を推進する市の独自性を活かし、発達の段階に応じた環境体験活動や各教科等における環境に関する学習を進め、よりよい環境の創造や保全に主体的に取り組む市民環境力の素地を身に付けた子どもの育成を図る。 SDGs 環境アクティブ・ラーニング 「環境アクティブ・ラーニング」推進事業
99 その他(市と連携した取組み)	【「北九州市環境首都検定」に関する取組み】 社内での検定PR、団体受検及び受検者の皆様に対する様々な特典・サービスの提供を実施。 「北九州市環境首都検定」検定応援団登録団体として登録。 ※R2年度 75の団体・企業が登録

99 その他（市と連携した取組み）	<p>【清掃に関する取組み】</p> <p>「市民いっせいまち美化の日」 道路、公園、河川、海浜など、市民が利用する公共の場所のまち美化清掃を実施。</p> <p>「市民いっせいまち美化の日」を中心とした9月～10月に実施。</p>
99 その他（市と連携した取組み）	<p>【SDGs学習プログラムに関する取組み】</p> <p>市観光課と連携し、自然環境と地球温暖化を考えるSDGs学習プログラムを構築。市内外に発信していく。</p>
99 その他（市と連携した取組み）	<p>【天然記念物地域散策道整備に関する取組み】</p> <p>ボランティアを募集し、九州自然歩道、散策道の草刈り、道標の作成、設置、メンテナンスを行い利用者の安全に貢献している。</p>
99 その他（市と連携した取組み）	<p>【日本固有種(植物)保守に関する取組み】</p> <p>外来種駆除のボランティアを募り、オオブタクサ、セイタカアワダチソウ、オオキンケイギクを駆除し、日本固有種を守っている。</p>
8 地域コミュニティ活動への参加	<p>【地域コミュニティ活動に関する取組み】</p> <p>「平尾台野焼き」 景観の維持保全、害虫駆除による生態系の維持、行楽客の危険防止や山林火災の防止などを目的に年に1回、野焼きを実施。会場の貸し出しや、見学会の開催時に説明、安全確保を行っている。</p>

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。